

2022 年度薬用植物勉強会：北陸大学

2022 年 10 月 15 日（土）10:00～12:00 のスケジュールで北陸大学附属薬用植物園において薬用植物勉強会が開催されました。人数を限定させていただきましたが（参加者 8 名）、コロナ禍に見舞われて以来、5 年ぶりの対面開催となりました。

スタッフによって個々の薬用植物の解説やそれにまつわるエピソードが紹介され、味やにおい、手触りなどを体験しながら、園内を回りました。参加者のみなさんはウコンとハルウコンでは葉の触感が違うことを学んだり、トウガラシの辛さに悲鳴をあげたり、ステビアの甘さにほっこりしたり、カツラの葉やセンキュウのにおいを嗅いだり、終始楽しんでいました。また、コンニャクやサフラン、アケビといった身近な植物も薬として用いられることに驚いていました。

帰りには、スタッフが用意していたセンブリ、ゲンノショウコ、オオバクロモジ、サフランの球根や収穫したばかりのショウガ、ウコン、コンニャク、アケビなどのお土産を手に「また来たいです」、「楽しかったです」といった喜びのお声をいただきました。

今後、このような機会が増えて、市民のみなさんに薬用植物に親しんでいただくとともに、「薬草の宝庫」としての北陸地方をあらためて知っていただければと思います。

